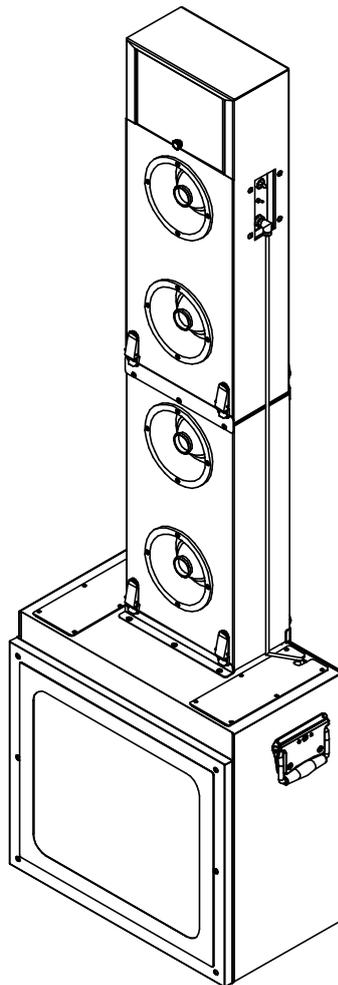


取扱説明書

INSTRUCTION MANUAL

エアシャワー EQJ-AS1



このたびはエアシャワーをご購入いただきまして、誠にありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」(2～5ページ)はご使用前に必ずお読みいただき安全にお使いください。
お読みになったあとは、保証書とともに大切に保管してください。
- 電気配線工事は必ず「電気工事士」の免許をお持ちの方が行ってください。
- 本製品は日本国内専用です。(Use only in Japan)

も く じ

1	安全上のご注意	2~5ページ
2	機能について	6ページ
3	各部の名称	7ページ
4	設置方法	8~10ページ
5	電源の接続	11ページ
6	運転前確認	11ページ
7	ご使用方法	12~13ページ
8	ご使用後	14ページ
9	フィルタの交換	15~16ページ
10	調子がおかしいとき	17ページ
11	保証とアフターサービス	18ページ
12	消耗品	18ページ
13	製品仕様	19ページ

1 安全上のご注意

必ずお守りください

この製品を「使用される人」や「管理される人」、「他の人」への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように区分し説明しています。

◆表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生ずる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。なお、『注意 △』に記載した事項でも、状況によっては重大な結果につながる可能性がありますので必ずお守りください。

表示	説明
 危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを招く差し迫った状況を示す」内容です。
 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「障害を負う、または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

◆お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し説明しています。
(下記は絵表示の一例です)

 	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
 	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

◆この製品をご使用いただく上での警告・注意事項を、電源工事、一般、使用環境・設置、電源・アース、点検、清掃の順で以下に説明します。

◆製品各部の名称については、7ページをご覧ください

 危険		
	<p>●可燃性、爆発性および腐食性のある物質は絶対に吸引させないでください。</p> <p>ガソリン、シンナー、灯油、ベンジンなどの引火性のある危険物。 アルミニウム、マグネシウム、チタン、亜鉛、コークスなどの爆発性粉塵、 及び可燃性粉塵。過酸化水素、フッ素、硫化水素、アンモニアなどの酸性、 およびアルカリ性の気体またはミスト。 火災、故障の原因になります。</p>	使用環境・設置

 警告		
	<p>●AC100Vの漏電遮断機をついた電源を利用してください。</p> <p>この工事をしないと、配線部が異常発熱する恐れがあり、感電や火災の原因となります。 ◇タコ足配線や定格に満たない延長ケーブルの使用は厳禁です。</p>	電源工事
	<p>●電気配線工事は、電気設備技術基準等、関連する法令・規則等に従って、必ず「法的有資格者」が行ってください。</p> <p>施工不備があると、感電や火災などの原因となります。</p>	
 アース線接続	<p>●アース工事は、電気設備技術基準等、関連する法令・規則等に従って、必ず「法的有資格者」によるD種設置工事を行ってください。</p> <p>漏電すると、感電の恐れがあります。</p>	



警告

	<p>●分解したり、修理・改造は行わないでください。 発火や感電、異常動作によるけがの原因となります。 ◇修理については販売店にご相談ください。</p>	一般
	<p>●ご使用前に必ず本製品の外観上の異常(破損、変形、歪み、弛み等)が無いことを確認してください。 異常発生箇所によっては本製品の性能が発揮できず、事故や故障の原因となります。</p>	
	<p>●運転中に発煙や異臭(こげ臭)・異音などの異常があった場合は、ただちに運転を停止し、電源プラグを抜いてください。 次のような場合に運転を継続するとモータが過熱状態となり、火災や故障の原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●フィルタが目詰まりしたままの状態で使用した場合。 ●プレフィルタ部、パンカーノズルを閉塞して使用した場合。 ●フィルタを装着しないで使用し、塵埃や固形物が直接送風機に吸込まれ、ロック状態で使用した場合。 	
	<p>●送風機の回転部には、手を入れないでください。 挟まれて、怪我をする恐れがあります。</p>	
	<p>●全てのフィルタを正しく装着してご使用ください。 装着が不十分な状態で動作させた場合、電装部に塵が溜り火災や故障の原因となります。</p>	
	<p>●取り扱いに不慣れな方のご使用に際しては、適切な指示を行ってください。 怪我や機器故障の原因となります。</p>	
	<p>●本機を組み立てる際は、全てのパチン錠を正しく締結してください。 締結が不十分な場合、部材の落下・転倒による怪我や故障の原因となります。</p>	使用環境・設置
	<p>●本機を屋外に設置・保管しないでください。 また、以下のような環境での使用・保管もしないでください。 ◇水・油のかかる場所 ◇酸、アルカリ、有機溶剤、その他腐食性ガスの発生する場所 ◇高温・多湿の場所 * 本製品の推奨使用環境は温度5～35℃、湿度85%RH未満です。 (結露しないこと)</p>	
	<p>●水平で平坦な場所に設置してください。 軟弱な床面や台の上、傾斜や段差のある場所に設置しないでください。不安定な場所に設置すると、転倒事故や振動、故障の原因となります。</p>	



警告

	<p>●電源は単相 交流100V(AC100V)を使用してください。 定格以外で使用されますと、機器が破損して火災の原因になります。</p>	電源・アース
	<p>●定格周波数(50Hz/60Hz)で使用してください。 機器の破損、誤動作の原因となります。</p>	
	<p>●必ず接地してください。 感電、火災、故障の原因となります。</p>	
	<p>●フィルタ交換などの保守点検の際は、電源プラグを抜いてください。 感電の恐れがあります。 また、プラグに付いたほこり等は定期的に取り除いてください。</p>	
	<p>●電源コード・DC電源用コネクタ破損の原因となるようなことは行わないでください。 通路に置いたり、重いものをのせたり、無理に曲げたりしないでください。またプラグ・コネクタを抜くときは先端を持って抜いてください。断線による感電、ショート、火災の原因になります。コードやコネクタの修理は、販売店にご相談ください。</p>	
	<p>●電源プラグ・DC電源用コネクタは、コンセント・コネクタへ根元まで確実に差し込んでください。 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。</p>	
	<p>●電源プラグ・DC電源用コネクタの抜き差しは、装置の主電源スイッチを「切」にしてから行ってください。 機器を通电した状態でプラグを抜き差しすると火花により刃や刃受けを損傷させます。</p>	
	<p>●ぬれた手で、電源プラグ・DC電源用コネクタの抜き差しは行わないでください。 感電事故の原因になります。</p>	
	<p>●保守・点検の際は、必ず電源プラグを抜いてから作業してください。 感電事故や怪我の原因となります。</p>	点検・清掃
	<p>●電源プラグのほこり等は定期的に取り除いてください。 プラグにほこり等がたまると、湿気により絶縁不良となり、火災の原因になります。 プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。</p>	
	<p>●長期間使用しない場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。 感電の恐れがあります。 絶縁劣化またはその他による感電・漏電火災の原因になります。</p>	
	<p>●水をかけて清掃しないでください。 また、シンナー等の溶剤で拭いたりしないでください。漏電事故や故障の原因となります。</p>	

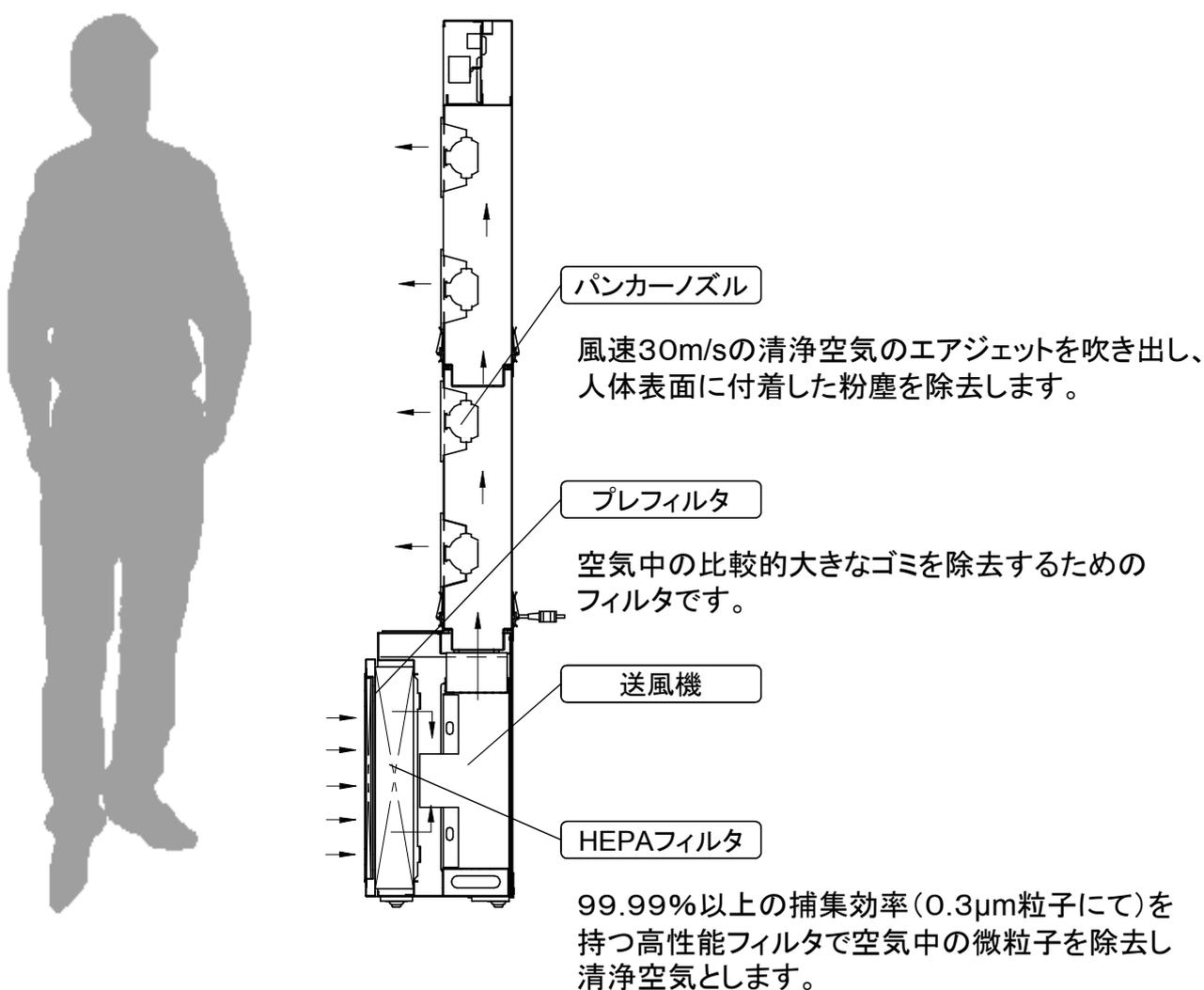
 注 意		
	<p>●吸気口や排気口に手や棒などを絶対に入れないでください。 怪我や故障の原因となります。</p>	一 般
	<p>●本製品に貼り付けてある警告ラベル、銘板等は剥がさないでください。</p>	
	<p>●屋外、および火気の近くや水が溜まる場所、粉塵の多い場所には 設置しないでください。 火災、感電、故障の原因になります。 ◇この製品は屋内使用限定で、使用温度範囲は5～35℃ 使用湿度範囲は30～85%RHです。(結露無き事)</p>	使 用 環 境
	<p>●各フィルタは、専用品(18ページ)をご使用ください。 他のフィルタを取り付けてのご使用は、本機の性能を十分に発揮しない原因や機器の劣化の原因となります。</p>	点 検 ・ 清 掃
	<p>●清掃の際に、クレンザーなどの研磨剤や、金属たわしなどは用いないでください。 表面処理のはがれ、キズの原因となります。</p>	

**本製品は、フィルタの清浄作用により、クリーンな環境を作り出す事を目的とした装置です。
他の用途での使用は絶対に行わないでください。**

2 機能について

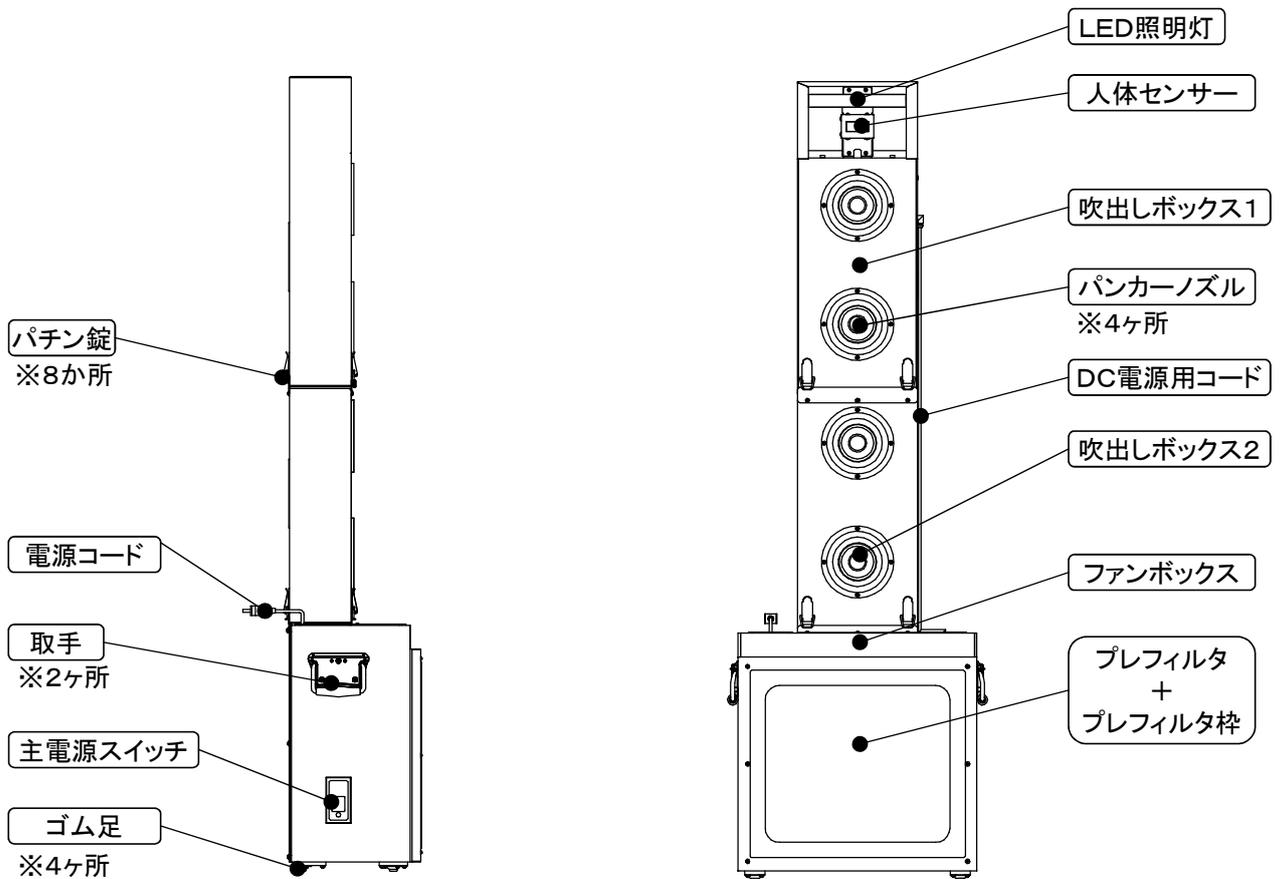
<エアシャワーとは>

粉塵の舞う空間から外に出る場合、大気への粉塵流出を極力避けるため、対象の空間の出口に設置する装置です。作業者に清浄空気のエアジェットを吹き付けることにより、人体表面に付着した粉塵を除去します。



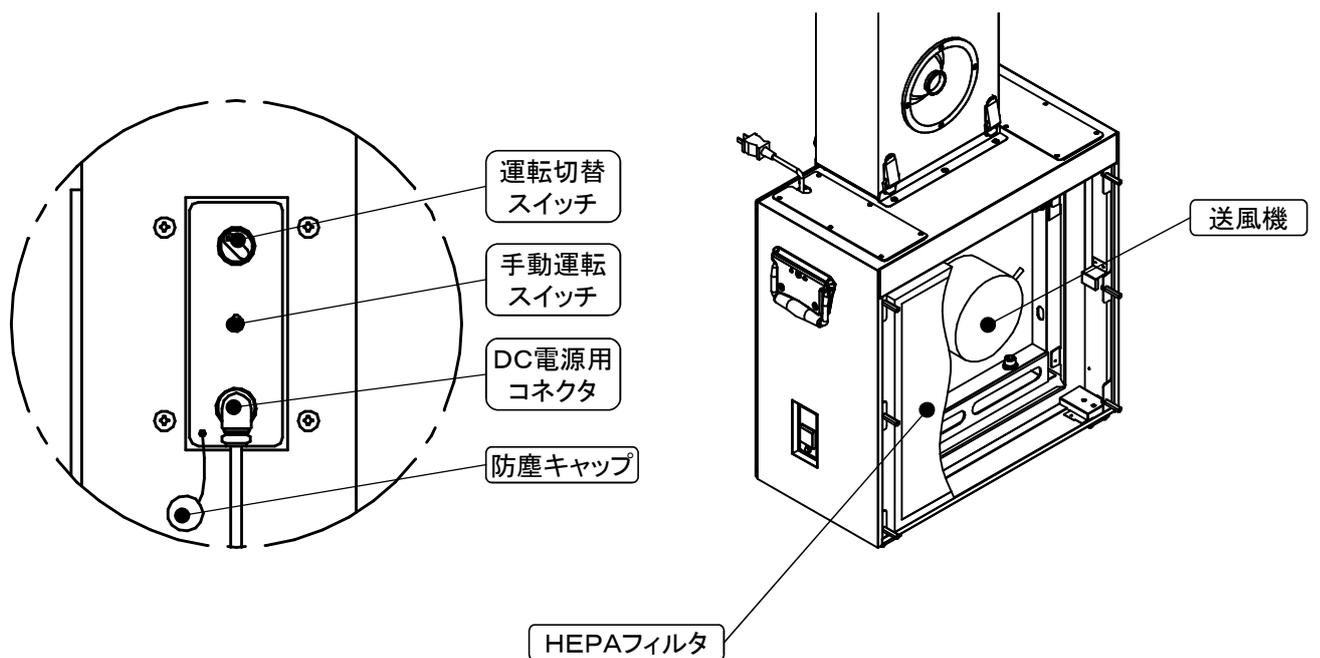
* 本機は100%の除塵性能を保証するものではありません。
除塵性能は作業者の服装、体格、エアジェットを浴びる時間等により大きく変動します。

3 各部の名称



・操作部詳細

・内部構造



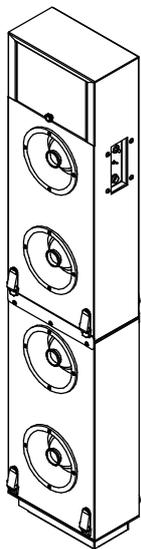
4 設置方法

警告

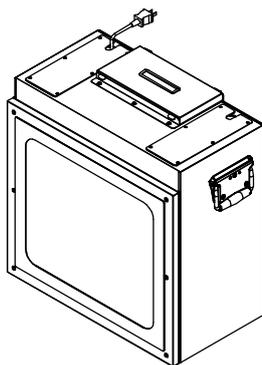
	<p>●本機を組み立てる際は、全てのパチン錠を正しく締結してください。</p> <p>締結が不十分な場合、部材の落下・転倒による怪我や故障の原因となります。</p>
	<p>●本機を屋外に設置・保管しないでください。</p> <p>また、以下のような環境での使用・保管もしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none">◇水・油のかかる場所◇酸、アルカリ、有機溶剤、その他腐食性ガスの発生する場所◇高温・多湿の場所 <p>* 本製品の推奨使用環境は温度5～35℃、湿度85%RH未満です。 (結露しないこと)</p>
	<p>●水平で平坦な場所に設置してください。</p> <p>軟弱な床面や台の上、傾斜や段差のある場所に設置しないでください。不安定な場所に設置すると、転倒事故や振動、故障の原因となります。</p>

(1)内容物の確認

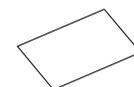
- 下記の通り、本体および付属品があることをご確認ください。



吹出しボックス



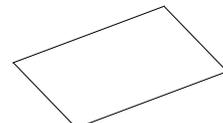
ファンボックス



検査合格証



取扱説明書



保証書

(2) 設置場所の確認

●設置場所は以下の条件を満たすことをご確認ください。

□電源コンセントに近く、電源プラグの接続および取り外しが容易にできる場所

□水平な場所

□換気のよい場所に設置

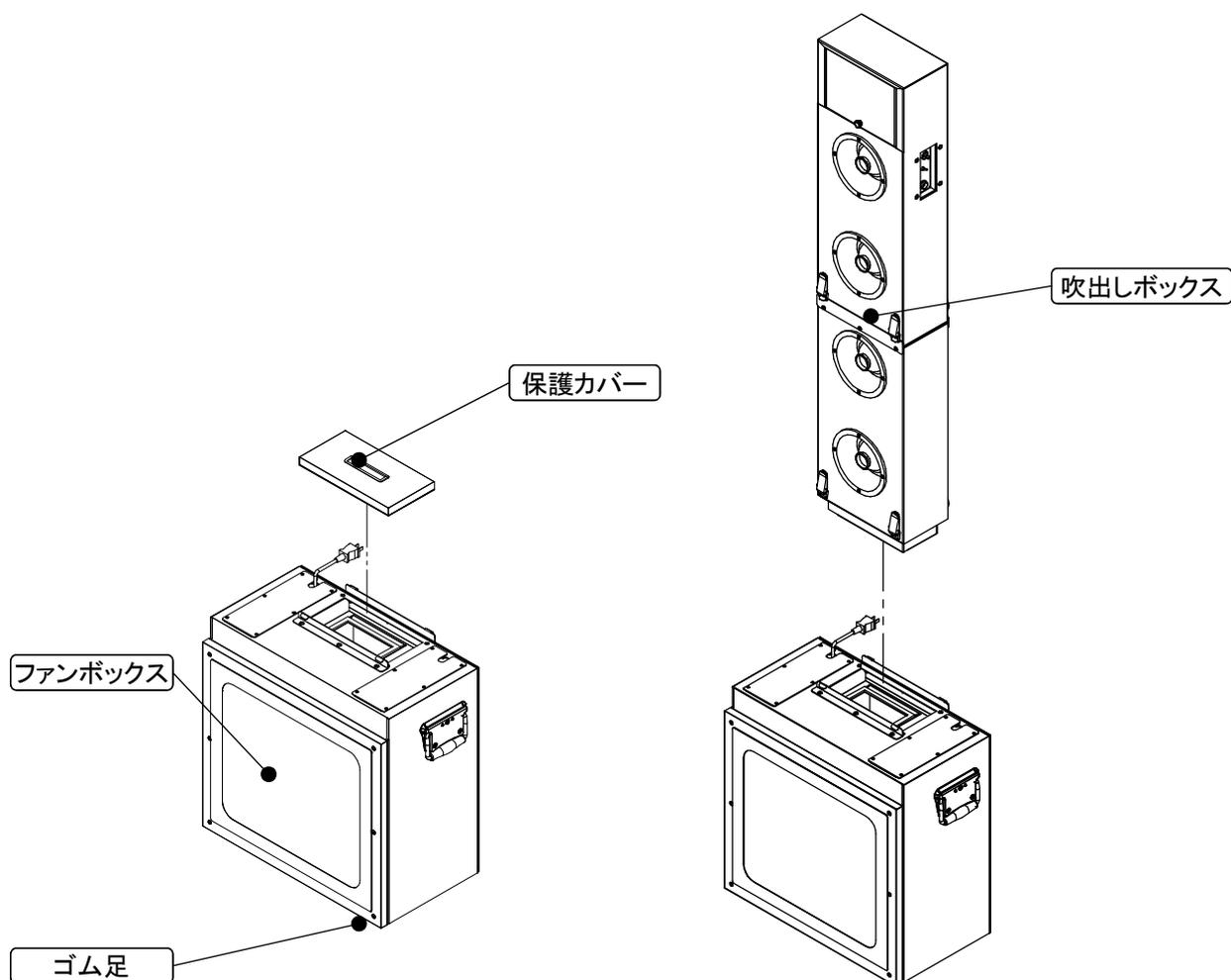
(3) 組立

●本製品は吹出しボックス、ファンボックスに分割して納品されます。

●設置前に以下のように組み立ててください。

1. ファンボックスに取り付けてある保護カバーを取り外す。

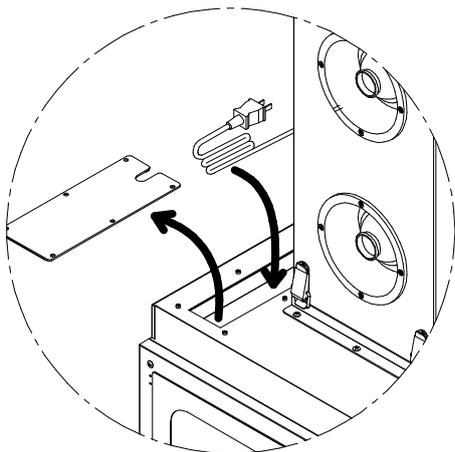
2. ファンボックスに吹出しボックスを差し込み、パチン錠(4ヶ所)をしっかりと締結させる。



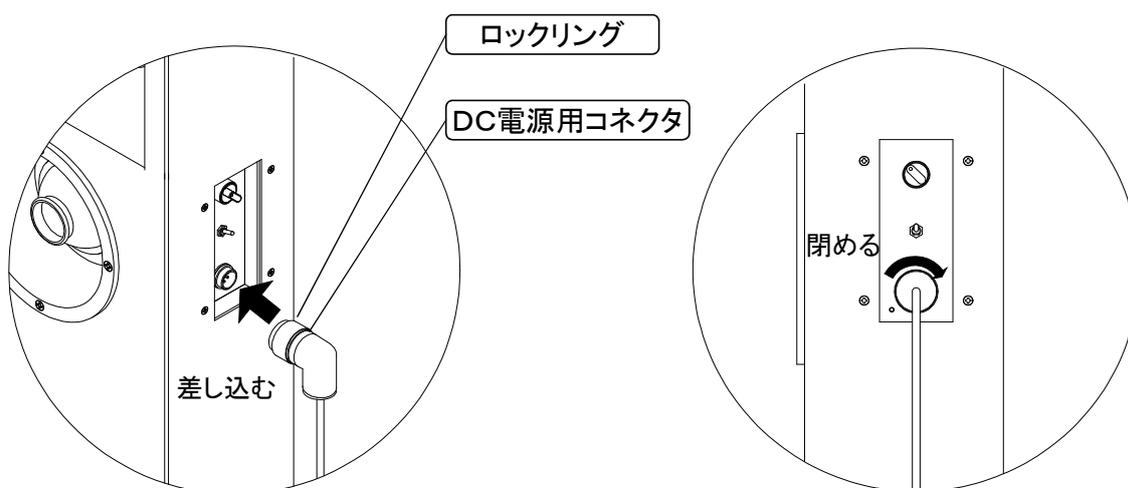
●電源コード・DC電源用コードの取り出し方

1. 収納部のフタを開けます。
(フタの端部に爪などを引っ掛けて持ち上げてください)
2. 束ねられているコードをすべて取り出します。
3. コードを避けてフタを閉めます。

※コードのプラグ部・コネクタ部を持ち、引っ張るように取り出すことは止めてください。
コード断線やコードブッシュの脱落の恐れがあります。



1. DC電源用コードのコネクタを、装置上部の側面にあるコネクタに向きに合わせて奥までしっかりと差し込む。
2. ロックリングを回し、コネクタ同士が外れないように固定する。



5 電源の接続

1. 電源接続前に本製品の主電源スイッチが「切」になっていることをご確認ください。
2. 本製品は以下の漏電ブレーカ設置の電源でご使用ください。
 - ・定格15A、AC100V電気工事が必要な場合は電力会社指定の電気工事業者に工事を依頼してください。
3. 電源プラグは、コンセントへ根元まで確実に差し込んでください。
また、アース端子を確実にアースへ接続してください。

※本製品は日本国内専用であり、海外の規格などには準拠していません。

6 運転前確認

- 運転前に以下の内容を必ず確認し、問題がある場合は本製品の使用を中止してください。
 - ・プレフィルタカバーが正しく装着されていること
 - ・ファンボックスと吹出しボックス1, 2が正しく装着されていること
 - ・DC電源用コネクタが正しく装着されていること
 - ・本製品の外観上の異常(破損、変形、歪み、弛み、等)が無いこと



警告



●ご使用前に必ず本製品の外観上の異常(破損、変形、歪み、弛み等)が無いことを確認してください。

異常発生箇所によっては本製品の性能が発揮できず、事故や故障の原因となります。

7 ご使用方法

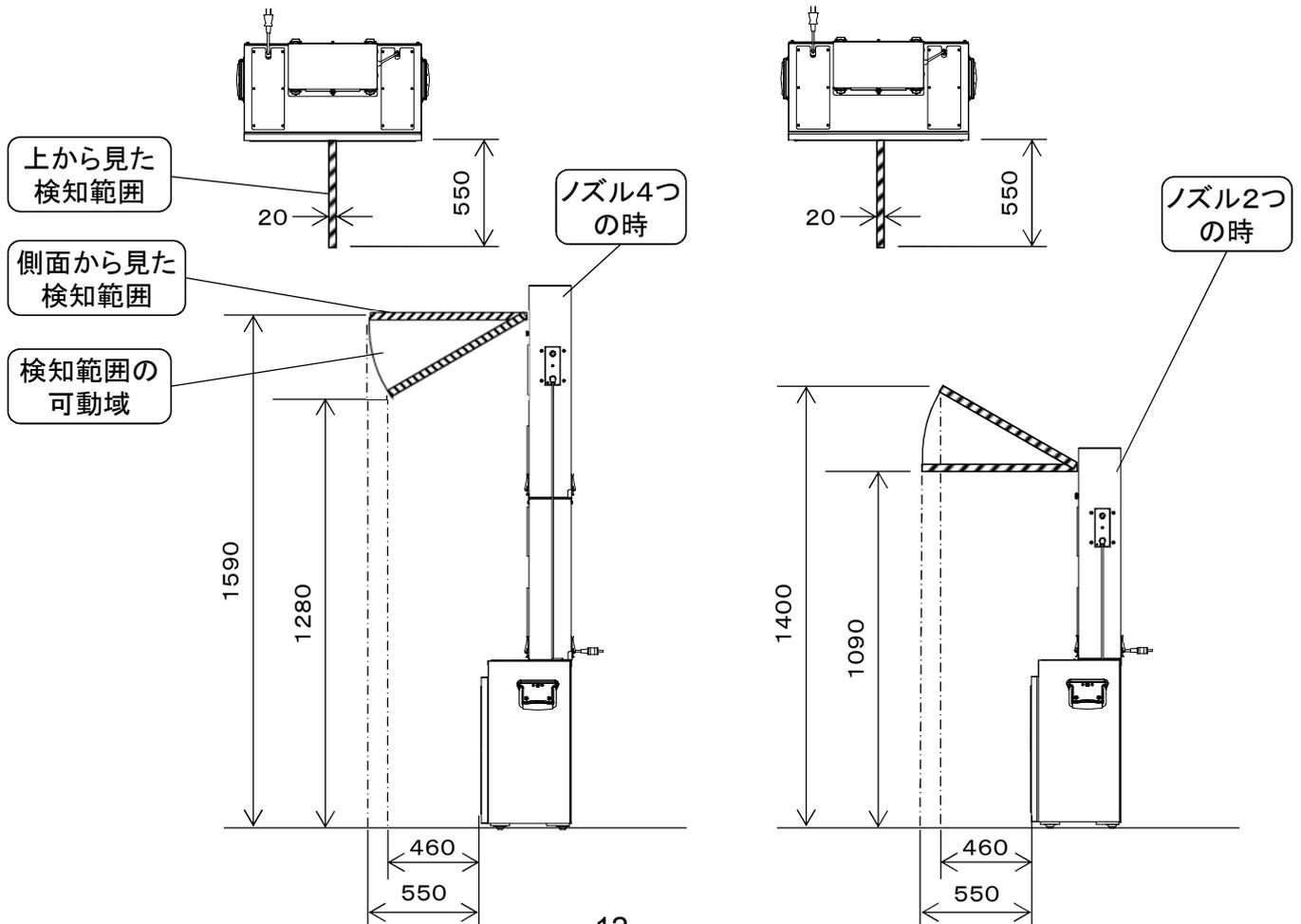
＜運転待機状態にする＞

1. 電源プラグをコンセントに差し込みます。
2. 主電源スイッチを「入」にします。

＜センサー運転＞

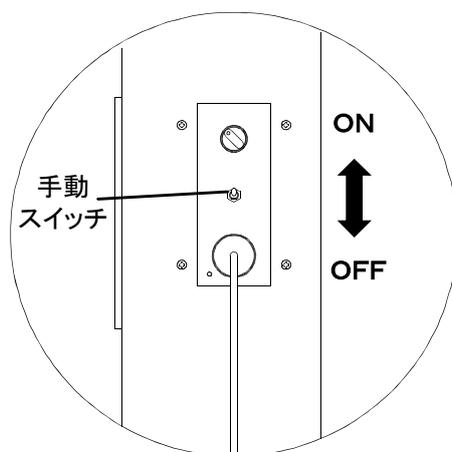
1. エアシャワーの前に立ちます。
(運転切替スイッチが「センサー」になっていることをご確認ください。)
 2. 人体センサーが人の姿を検知すると、自動でエアジェットが吹き出しますので全身に満遍なくエアジェットを浴びてゴミ・埃を落としてください。
 3. エアジェットを吹き出し始めてから約30秒後に自動停止します。
(LED照明はエアジェット吹き出し停止してから約30秒後に停止します。)
 4. エアジェット吹き出し停止後にエアシャワー前から移動してください。
- * 長時間に渡って使用しない場合は、主電源スイッチを「切」にし、電源プラグを抜いてください。
 - * 人体センサーの窓部をふさがないようにしてください。

＜人体センサー検知範囲＞



<手動運転>

1. エアシャワーの前に立ちます。
 2. 手動スイッチを「ON」にするとエアジェットが吹き出しますので全身に満遍なくエアジェットを浴びてゴミ・埃を落としてください。
 3. エアジェットを吹き出し始めてから約30秒後に自動停止します。
(LED照明はエアジェットが吹き出し停止してから約30秒後に停止します。)
 4. エアジェット吹き出し停止後にエアシャワー前から移動してください。
- * 長時間に渡って使用しない場合は、主電源スイッチを「切」にし、電源プラグを抜いてください。



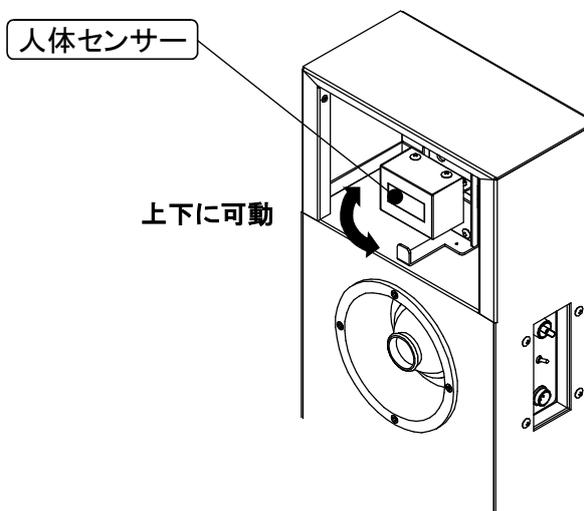
<人体センサーの調整>

- ・手動で角度を調整できます。

ノズル4つ時 ⇒ 下に向ける

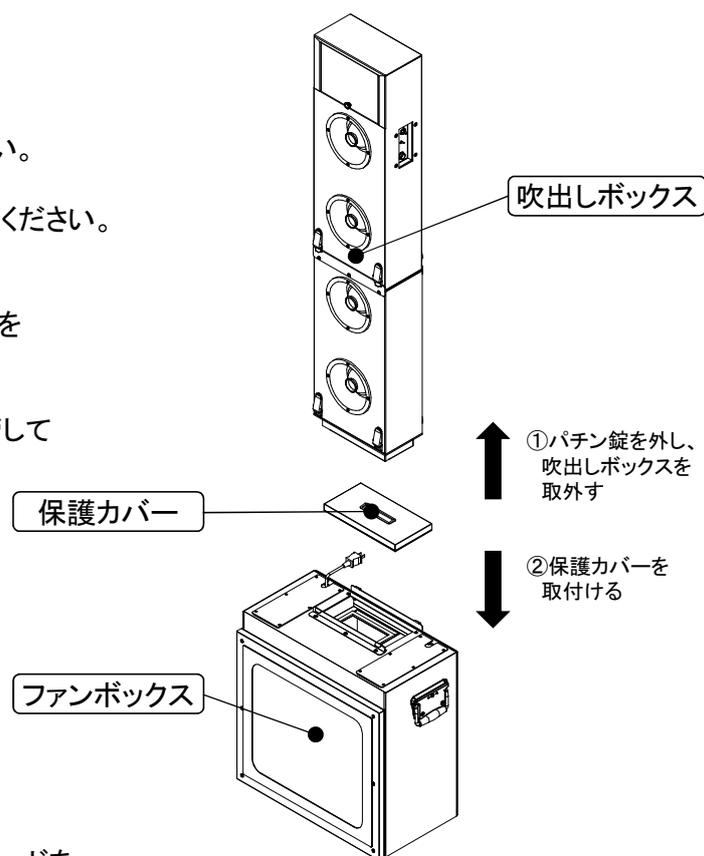
ノズル2つ時 ⇒ 上に向ける

※設置状況により、人体センサーが人以外を誤検知して運転する恐れがあります。
設置状況を考慮して任意で人体センサーの角度を変更してください。



8 ご使用後

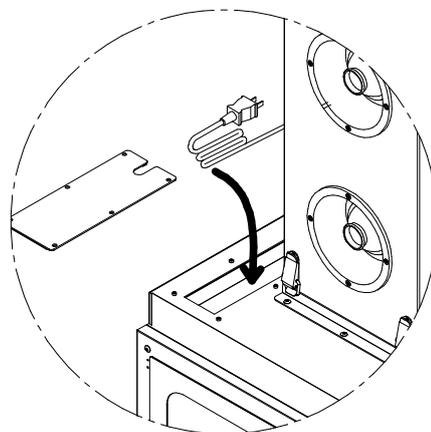
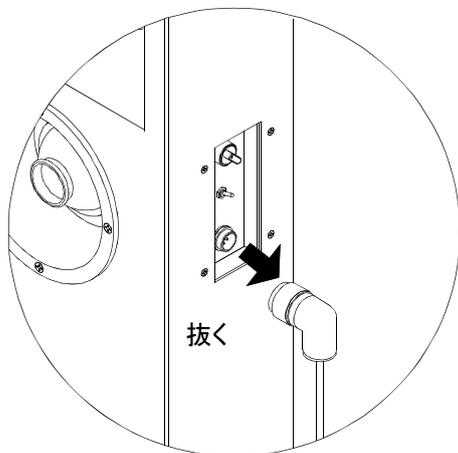
1. 本製品の主電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いてください。
2. DC電源用コードのコネクタを外してください。
※必ずコネクタ部を持ってコードを抜いてください。
3. 電源コードとDC電源用コードを収納部へ入れてください。
(収納方法はこのページ下部に詳細があります)
4. パチン錠を外し、吹出しボックスとファンボックスを分割してください。
5. ファンボックスには保護カバーを取り付けて保管してください。



<電源コード・DC電源用コードの収納方法>

1. 収納部へ収まるよう、電源コード・DC電源用コードを折りたたみます。
2. 収納部へコードを入れます。
3. 収納部のフタを閉めます。

※コードを収納部へ入れる際、コードブッシュを避けるように入れてください。コードが飛び出ていますとフタが閉まりませんので、しっかりと収納してください。



9 フィルタの交換

- 作業前に本装置電源プラグが抜けていることを確認してください。
- フィルタは当社指定の純正品をご使用ください。
ご購入の際は、18ページ記載の品番を販売店にご連絡ください。
- 使用済みのフィルタは産業廃棄物に該当しますので、廃棄される場合は産業廃棄物処理業者に委託するか、当社までご相談ください。不法投棄は法律で罰せられます。



警告



- 保守・点検の際は、必ず電源プラグを抜いてから作業してください。

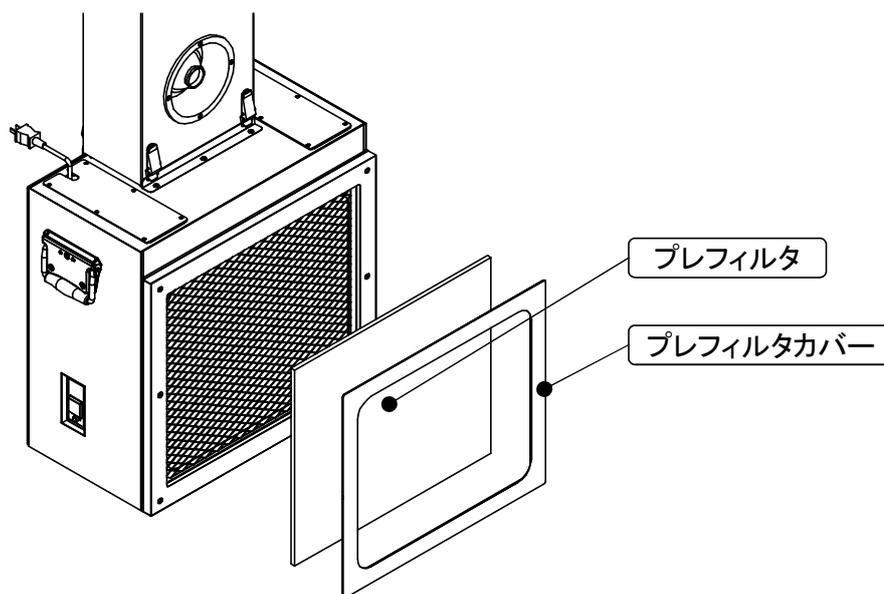
感電事故や怪我の原因となります。

フィルタの交換時期

- 各フィルタの交換時期は以下を目安にして、各々手順に従って交換してください。
 - ・プレフィルタ : エアジェットが弱くなってきたと感じたら(表面の汚れが目立ってきたら)交換時期です。
 - ・HEPAフィルタ : プレフィルタを新品に交換してもエアジェットが弱いと感じたら交換時期です。

(1)プレフィルタの交換(品番:EQJ-AS1-PFP1)

- エアジェットが弱くなってきたと感じたら(表面の汚れが目立ってきたら)下記手順に従いプレフィルタを交換してください。
 1. プレフィルタカバーを取り外し、プレフィルタを取り出して、新しいフィルタをはめ込んでください。はめ込む際、フィルタにしわがないことを確認してください。

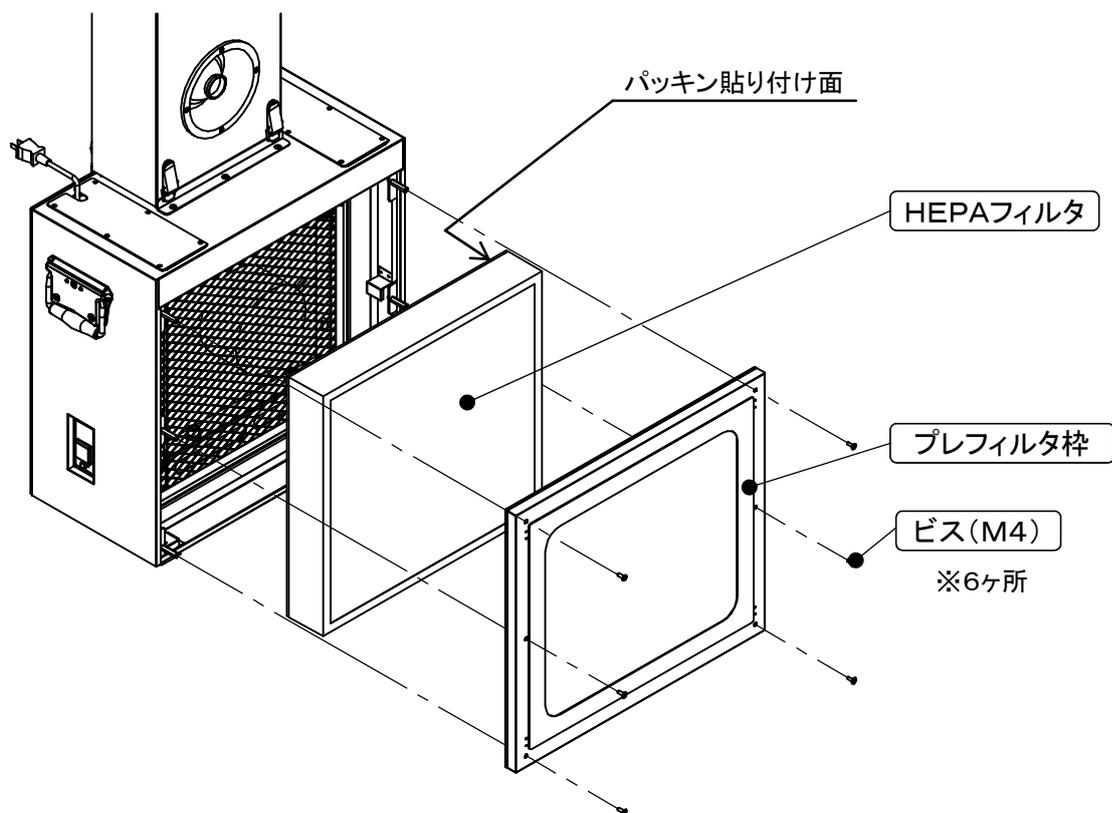


(1)HEPAフィルタの交換(品番:EQJ-AS1-HPP1)

●プレフィルタを新しいものと交換してもエアジェットが弱い場合は、HEPAフィルタの交換が必要となります。

1. プレフィルタ枠を固定しているビス(6ヶ所)を全て外し、プレフィルタ枠を取り外します。
2. HEPAフィルタを新しいフィルタと交換します。
* HEPAフィルタのパッキンとエアシャワー本体が密着していることをご確認ください。
3. プレフィルタ枠を取り付け、ビスで固定します。

 注 意	
	<p>●HEPAフィルタには取り付け方向を間違えないでください。</p> <p>取付け方向が正しくない場合、所定の性能が発揮されません。</p> <p>・パッキンが貼られている面が奥になります。</p>



10 調子がおかしいとき

状 況	考えられる原因	処 置
人体センサーの前に立ってもエアジェットが動作しない	電源供給元が通電していない。	電源供給元のブレーカ及び配線を確認する。
	電源プラグが抜けている。	プラグをしっかりと差し込む。
	主電源スイッチが「切」になっている。	主電源スイッチを「入」にする。
	人体センサーが検知していない。	12ページの「ご使用方法」を参考に人体センサーの検知範囲内に立つ。
	手動運転になっている。	12～13ページの「ご使用方法」を参考に運転切替を行ってください。
LED照明が点灯しない。	手動運転になっている。	12～13ページの「ご使用方法」を参考に運転切替を行ってください。
風量が小さい	フィルタが目詰まりしている。	15～16ページの「フィルタの交換」の内容に従い、フィルタの点検・交換を行ってください。
	中に異物が混入した。	15～16ページの「フィルタの交換」の内容に従い、フィルタの点検・交換を行ってください。
	フィルタを正しく取り付けしていない。	15～16ページの「フィルタの交換」の内容に従い、フィルタが正しく取り付けられているか確認してください。
	プレフィルタ、パンカーノズルがふさがれている	原因となるものを取り除いてください。
清浄度が出ない	フィルタが目詰まりしているか、フィルタのろ材が破損している。	15～16ページの「フィルタの交換」の内容に従い、フィルタの点検・交換を行ってください。
	吹き出しユニットのパッキンと、エアシャワー本体が密着してない。	吹き出しユニットのパッキンに歪みや異物の挟み込みが無いことを確認し、パチン錠を締め直す。

●それでも直らない場合、または上記以外の異常が生じた場合は、本製品の使用を中止した上で銘板記載事項と不具合内容を明示して、販売店までご照会ください。

11 保証とアフターサービス

- (1) 修理・お取り扱いなどのご相談は、まず販売店へお申し付けください。
(2) 保証書(別添付)は必ず、ご購入日・取扱店名などの記入をお確かめいただき、大切に保管してください。
※保証書は日本国内においてのみ有効です。

対象部分	製品本体	消耗品の交換は保証期間内でも「有料」とさせていただきます。 ※消耗品・・・各種フィルタ
保証期間	ご購入時から1年間	

(3) アフターサービス

◆各種フィルタを購入される場合は・・・

各種フィルタ(プレフィルタ、HEPAフィルタ)は、使用状況により交換いただく消耗品です。
ご購入の際は、下記の消耗部品より、品名・品番・数量をご確認いただき販売店までご連絡ください。

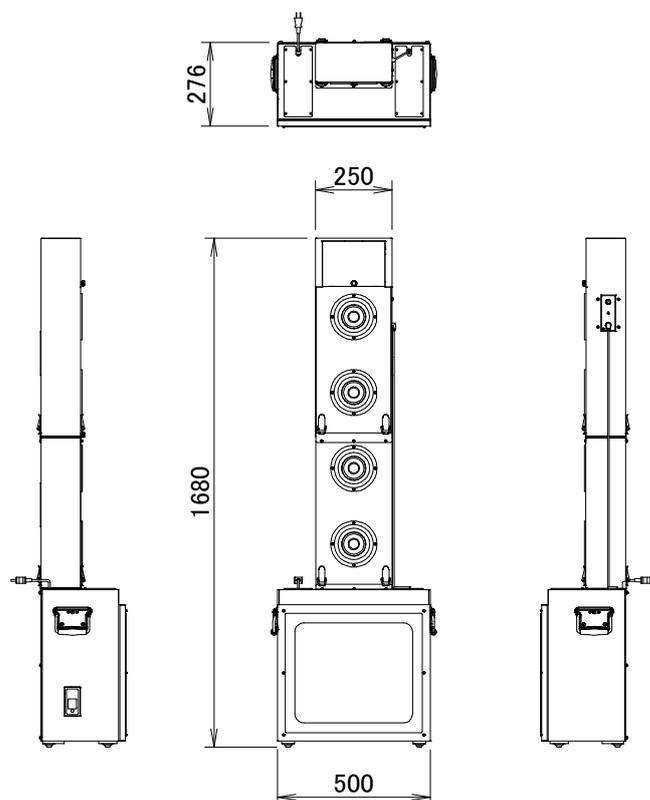
12 消耗品

品名	品番	数
プレフィルタ	EQJ-AS1-PFP1	1
HEPAフィルタ	EQJ-AS1-HPP1	1

13 製品仕様

形式	EQJ-AS1	
外形寸法	W500×D276×H1680	
質量	39kg	
構成	本体	めっき処理鋼板、ステンレス鋼板、アルミ鋼板
	送風機	シャワーファン
	プレフィルタ	フィレドンエアフィルタ一般再生用
	メインフィルタ	HEPAフィルタ 99.99%(0.3μm粒子にて、フィルタ性能)
処理風量	6.2m ³ /min	
平均風速	30m/s	
定格電圧	AC100V	
定格周波数	50/60Hz	
定格消費電力	運転時	最大400W
	待機時	10W以下
制御方式	人体センサーによる自動運転(センサー検知時のみ運転)	
	運転スイッチによる手動運転	

上記仕様は予告なく変更する場合があります。





■販売

 **EQJ株式会社**

〒196-0002 東京都昭島市拝島町4-1-24
TEL. 042-519-1574/042-541-9155
FAX. 042-519-1647
URL. <http://www.eqjapan.net/>

■製造

ISO9001、ISO14001 認証取得

 **コトヒラ工業株式会社**